



くじらメモリー memory

ドキドキの豆まき

豆まきが始まる前に「おなかのなかにおながいる」の絵本を見て、皆のお腹の中にはどんな鬼が居るのか考えてみました。そして、保育者のお腹の中に、食いしん坊鬼がいることを知ると、子ども達は自分のお腹を見て鬼が居ないか確認していました。



栗東くじら保育園に鬼が来た！！



お腹の中にいる鬼を退治すると思いきや、鬼を見るなりしくしく泣いてしまう子、鬼から逃げ回る子、固まって動けなくなる子、そして「鬼は外、福は内」と必死に言って鬼と戦う子など、様々な姿が見られました。ただ、鬼は怖いだけではなく皆のお腹の中の鬼を追い払ってくれる事を保育者が何度伝えても、怖さにはかなわないようでした。「鬼さん、ばいばーい」と言って鬼が帰ると安心した表情を見せる子ども達でした。



3月3日は『ひな祭り』お楽しみに♪